

令和7年度使用 教科用図書の採択理由

山梨大学教育学部附属中学校

教 科		書 名	採 択 理 由
発行所			
国語	国語 光村図書	国語 1,2,3年	「主体的・対話的で深い学び」を実現させるため、学習過程や具体的な手立て、振り返りの観点が全学年において明確に示されている。また、学習指導要領に記された「情報の扱い方」について、「情報整理」と「思考」の二つの系列で、全学年系統性をもって位置づけられている。語彙に対する意識を高める資料、QRコードなど、生徒が言語に興味をもてる資料が充実している。他教科や日常生活・社会生活、現代的な諸課題と関連が図られており、授業で学んだことを生かせる工夫がされている。さらに、各領域(A, B, C)での学習活動のポイントや活動の具体例、学習用語についても広くまとめられている。
	書写 光村図書	中学書写 1,2,3年	「学習の進め方」が明示され、見通しをもって学習に取り組める工夫がされている。また、教科書縦じ込みの「書写ブック」により、書く力を定着させる指導が可能になる。さらに、デジタルコンテンツが充実していることから、生徒が個別に資料を活用する機会が整っている。
社会	地理 帝国書院	中学生の地理	基礎的、基本的な内容及びこれらを活用して課題を解決する体験的な学習や問題解決的な学習の内容が適切に取り上げられている。特に、問題解決的な学習を取り入れ単元を通して学びを深める時に必要な、問いや課題が明記されている。言語活動の充実が図られるように配慮されている。内容の構成、配列が適切であり、内容の程度も生徒の実体に応じている。また、書体や色使い、レイアウトが見やすく、ユニバーサルデザインの視点からも扱いやすいと思われる。
	歴史 帝国書院	中学生の歴史	
	公民 東京書籍	新しい社会公民	
	地図 帝国書院	中学校社会科地図	資料が学習内容の理解や問題の解決に役立ち、学習意欲を喚起するように工夫されやすいものである。表記や表現が生徒にとって分かりやすい。
数学	数学 東京書籍	新しい数学 1,2,3年	各章の始めに、その章の学習内容に関連した問題場面が示され、数学的活動につながる問いが設定されていることは、学習指導要領に掲載されている数学科の目標の「数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次の通り育成することを目指す」に一致する。さらに、深い学びのページには学びのサイクルが示され、主体的な学びに位置づけられる「自己の学習活動を振り返る」ことが意識させやすい。働かせるべき数学的な見方・考え方の中でも大切にしたいものが例示されており、数学的な活動を行う上で生徒のサポートにもなると思われる。また、日常生活の場面との関連付けや、実社会や職業とのつながり、日常生活や社会の事象に関わる題材などが設定され興味関心を高めることも期待できる。
理科	理科 大日本図書	理科の世界 1,2,3年	観察・実験等の手順が、文章だけでなく図や写真で示されており、準備するものにはチェックする欄が設けられている。観察・実験等の際の安全に関して注意を促す場面には、「注意」とマークで示され、注意すべき観点が示された文章が統一された色枠で囲んで示されている。学習指導要領には示されていない「発展的な学習内容」が充実して示されている。観察・実験等のページと結果のページが、見開きにならないように工夫されている。書体や色使いやレイアウト等に、ユニバーサルデザインの視点が取り入れられている。
音楽	音楽一般 教育芸術社	中学音楽 1年 2, 3上,2, 3下	歌唱、鑑賞、創作の内容がバランス良く構成されている。自分の考えを書き込めるワークシートが付いているため整理しやすく、振り返りも可能。教材ごとに学習目標と、それに迫るための具体的な学習活動が例示されている。QRコードを読み込むとパート別音源などをタブレット端末で再生することができ、個人的に練習することができる。鑑賞教材において、作曲家やその音楽がつくられた背景などの説明があることと、主要な旋律、演奏している楽器等が記されている。・道徳と関連する教材が記されている。・教科書の巻頭ページに、各界のプロフェッショナルから中学生へのメッセージがあり、実生活と関わらせながら学ぶことができる。
	器楽合奏 教育芸術社	中学器楽	器楽の教科書で、生徒が将来音楽活動で利用できるギターとキーボードに対応したコード表が掲載されている。
美術	美術 日本文教出版	美術 1年, 2, 3上,2, 3下	ページの構成が整理されていて見やすく、授業で提示しやすい。題材の種類が豊富で、複数時間や短時間など、授業の時間数に合わせた題材研究がしやすい。資料ページが示されており、題材同士の連携が図りやすい。
保健体育	保健体育 学研	中学保健体育	各単元の始めに何を、どのように学ぶのかについて説明があり学習の見通しをもちやすい。「学習の目標」と「キーワード」が記載されていることや、「課題をつかむ」、「考える・調べる」、「まとめる・深める」の学習過程になっており、授業の流れがスムーズになる。学習内容に応じて、課題について相談したり、発表したりする活動が設定されており、学んだ知識が実践的に活用できる。学習内容に関する図や資料がわかりやすく取り上げられている。動画やシミュレーション教材等、デジタルコンテンツも充実している。
技術・家庭	技術 教育図書	New技術・家庭 技術分野	これまで本校では教育図書出版の教科書を採用し、授業において活用してきた。その中で、引き続き教育図書出版の教科書を採用する理由は、次の通りである。 ①学習指導要領に照らして適切な内容であるから。 ②図や写真・表などの資料の量がほど良く、生徒にも理解させやすいから。特に4つの領域冒頭には、日常生活のどんなところにその技術が使用されているのか、2ページにまとまっており、授業者としても示しやすい。 ③実習の例も複数あるので、他にもこんな技術の使い道があるということが示しやすいから。 以上が採択の理由である。
	家庭 東京書籍	新しい技術・家庭 家庭分野	学習指導要領に照らして内容が適切なものであり、教科書の構成上、学習の流れが理解しやすく工夫されている。また、「考えてみよう」「調べてみよう」「やってみよう」「話し合ってみよう」などの設定された活動を行うことで学習が深まったり、そのまま活用しない場合でも授業づくりの参考となる内容が多く盛り込まれたりしている。デジタルコンテンツの種類も多く、生徒が興味を持ちやすい内容になっていたり、「ミカッタ」というキャラクターのつぶやきやアドバイスによって見方・考え方を意識させることができたりする。
英語	英語 東京書籍	NEW HORIZON 1,2,3	小学校と中学校の学習の接続を重視した作りになっており、小学校で学習した文法内容を円滑に理解できる点がとても有効である。また、2年生の教科書では、小中高の接続を、3年生の教科書では中高の接続を意識した作りになっており、中学校卒業後の学習にもつながると思われる。 単元末の活動を重視した作りとなっている。特に、教科書本文とパート末の活動のつながりから、単元末のUnit Activityへのつながりがしっかりとされており、単元の中で学習したことを使用して、目的・場面・状況を踏まえた活動ができるよう構成されている。 更に、取り扱う題材や登場人物の設定などは、多様性が重視される社会に合わせた設定となっていたり、年3回の大きなパフォーマンス評価に望む場として設けられたStage Activityでは、体験型動画を通じて、国際交流の疑似体験ができる仕組みとなっている。
道徳	特別の教科道徳 東京書籍	特別の教科 道徳 東京書籍	教材の冒頭にテーマが設定されていることで、導入で問題を提起してから教材に入るという流れができている。グループエンカウンターやモラルスキルトレーニングが「アクション」として配置されていることで、体験的な学習が取り入れやすい。喫緊の課題である「いじめ」や「いのち」について、複数の教材を組み合わせたユニットが配置されていることで、重点的に扱うことができる。学校教育目標や、附属四校園を貫く育成を目指す生徒像にかかわる、「自主・自律」や「節度・節制」、「相互理解・寛容」、「社会参画」などの内容項目を、複数の教材を用いて取り上げている。